

令和6年度 第4回 浜松市立西気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月14日（金） 15時20分から16時30分まで
- 2 開催場所 西気賀小学校 音楽室
- 3 出席委員 柴田昌男、山崎和久、西岡由紀子、杉浦雅巳、柳瀬幸一、名倉敦子、縣智美
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 村松昌彦(校長)、徳増弘宣(教頭)
- 6 教育委員会 なし
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 徳増弘宣(教頭)
- 9 議長の選出 出席委員の中から互選で縣委員が議長を務めることになり、全員意義なくこれを承認した。
- 10 前回会議録確認 徳増教頭より、手元資料を参照し前回の内容確認をした。

11 熟議

- (1) 学校評価アンケート結果およびいじめ対策の学校の取り組み、令和7年度の学校経営方針について校長より資料に沿って学校の取り組みの説明があった。委員からは、次のような意見が出された。
 - 「地域連携活動」「異年齢集団活動」を通して、地域のよさ・地域を愛する気持ちが育っていること、子供同士が互いの良さを認め合い、伸ばしていることが分かった。
 - いじめ対策の学校の取り組みは、今後も継続してほしい。
 - 非認知能力の育成に共感するが、どうやるか、難しい。
 - どうしたらこれまでの良き活動を継続していけるのかの熟議を重ねていく必要がある。
 - 「学校応援団」という分かりやすい言葉での取り組み体系を作っていけたら動きやすい。

- (2) 学校運営協議会の自己評価項目についての意見交換がなされた。

- <評価項目1>学校運営の基本方針について熟議することができたか。 ⇒ できた
小規模校の強み・弱みを出し合い、西気賀の自慢を再確認することができた。(西岡委員)
- <評価項目2>承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。 ⇒ できた
学校の教育活動を進めていく中で、地域を巻き込み地区を越えてどういった人に支援を投げ掛けていくかといった視点で話し合えた。(縣委員)
- <評価項目3>協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。 ⇒ 行った
和船ボランティアでの話し合いの機会を設け、活動のねらいや課題を共有できた。(柳瀬委員)
- <評価項目4>今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）
⇒ どうしたらこれまでの良き活動を継続していけるかの熟議を重ねていく必要がある。
(柴田会長)
どこに重点を置くか、メリハリも大切ではないか。(山崎副会長)

12 その他・連絡事項

- (1) 夢育やらまいか事業について徳増教頭より説明があり、異議なくこれを承認した。
- (2) 令和7年学校度運営協議会委員の確認について、数名が入れ替わる予定。(徳増教頭)
- (3) 令和7年度学校運営協議会日程については下記の通り。(予定)
 - ①5月15日(木) ②7月25日(金) ③11月6日(木) ④1月30日(金)普段の児童の様子を見ていただける機会を増やすため、午前の時間帯に行う予定。